

## 【談話】北朝鮮による核実験に強く抗議します

－北東アジアの真の平和と安定に向けた努力を－

2016年1月7日

緑の党グリーンズジャパン 共同代表 中山均

北朝鮮政府は、昨日（1月6日）、「水爆実験に成功した」と発表しました（水爆であったかどうかも含め詳細は不明）。これは、国際社会が度々求め、北朝鮮自らも6か国協議や日朝平壤宣言で示してきた「核開発の放棄」に反し、北東アジアや世界の平和と安定に真っ向から敵対するもので、広島・長崎をはじめ、核兵器の廃絶に向けた世界の市民の願いを踏みにじる暴挙です。また、北朝鮮国内の深刻な市民の暮らしや人権状況を放置したまま、軍事的挑発と核実験を強行するのは、同国内で暮らす市民に対する裏切りでもあり、周辺環境の汚染や破壊も懸念されます。私たち緑の党グリーンズジャパンは、北朝鮮政府による今回の暴挙にあらためて抗議し、同国政府に対し、こうした軍事的挑発や核開発から直ちに撤退する事を強く求めます。

一方、北朝鮮の暴走は、米国を含むこの地域の関係各国の利害の対立とその危うい均衡関係としての冷戦構造の中で繰り返されています。日本を含む関係各国および国際社会は、繰り返される暴挙と対抗措置の応酬ではなく、北朝鮮の暴走を止め、核兵器を放棄させるために最大限の力を注ぐとともに、この地域の根本的・包括的かつ真の平和と安定や非核化の実現に向けて、全力で努力を続ける必要があります。